

常任委員会



総務委員会

開会日 2月22日(月)・25日
(木)・3月23日(火)
案件 議案6件・陳情2件
・報告4件等

●山手線池袋・大塚間西巣鴨橋新設工事委託契約について

問 誤って西巣鴨橋に向かう車が多い。今後長期間にわたり通行ができないことから、区から情報発信できないのか。

答 日本デジタル道路地図協会に伝え、更新型のカーナビは対応しているが、ハードディスク型や同協会からデータを受けていないものもある。今年から宮仲公園通りにわかりやすい標識を複数設置した。今後も目に見える形で対策を行っていく。

区民厚生委員会

開会日 2月22日(月)・25日
(木)
案件 議案3件・陳情1件
・報告10件等

●豊島区国民健康保険条例(一部改正)

問 国民健康保険に加入している区民で総所得金額が200万円以下の方の割合は。

答 元年度の決算時では加入世帯の約8割。

問 医療費の適正化についてはどのように対応しているか。

答 ジェネリック医薬品の差額通知書の送付など、これまでの取組に加え、多剤を服用している70歳から74歳の被保険者の方へ服薬情報の提供を実施、2年8月、869名に通知を送付した。

都市整備委員会

開会日 2月24日(水)・26日
(金)
案件 議案5件・陳情2件
・報告4件等

●豊島区立公衆便所条例(一部改正)

問 大塚駅前のトイレが移動して新しくなるが、小便器が1基減った理由は。

答 これまでは男女兼用だったが、男性用、女性用、だれでもトイレに分けて造ったため、スペースの関係で減らすことになった。

問 元のトイレがあった場所はどうなるのか。

答 J R 駅と都電駅間の利便性をよくするための通路になる。

子ども文教委員会

開会日 2月24日(水)
案件 議案2件・報告6件等

●豊島区立舞台芸術交流センターの指定管理者の指定について

問 指定管理者候補者が予定している障害者のアクセシビリティに関する講座とは。

答 タブレット型の多言語字幕を導入予定で、それに対応できる人材育成のための講座を開催。

●豊島区立地域文化創造館の指定管理者の指定について

問 施設の老朽化に伴う対応は。

答 安全・安心に関わる部分を優先しながら、千登世橋教育文化センター3、4階のトイレの洋式化を予定している。

予算特別委員会

2月10日の本会議にて、令和3年度一般会計等4会計予算を審査するため、18名の委員からなる予算特別委員会を設置しました。8日間にわたる質疑を行い、最終日の3月17日には、会派等ごとの意見表明(要旨は8面)後、採決を行った結果、一般会計・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療事業会計・介護保険事業会計については、いずれも賛成多数で原案を可決することとしました。以下、質疑内容等の概要をお知らせします。

政策経営費

●デジタル化推進員について

問 外部から採用するデジタル化推進員の役割は。

答 デジタルガバメント検討P Tの推進、職員のデジタル人材の育成支援、デジタルに関する計画策定等の支援、区のシステムの第三者評価等を行っていた。4つの主な役割となっている。

総務費

●帰宅困難者への対応について

問 現在の一時待機場所の整備状況と一時滞在施設の確保状況は。

答 一時待機場所は、2年度に1万人が滞在できるイケ・サンパークがオープンした。一時滞在施設については、帰宅困難者5万3千人想定に対し、約2万2千人分の避難スペースを確保。近年ではハレザ池袋などが追加されている。

区民費

●証明書のコンビニ交付について

問 コンビニ交付の状況は。

答 開始時の28年度に6千945通。昨年度は4万4千419通交付して

おり、着実に増加している状況。

福祉費

●ひきこもり支援について

問 ひきこもり支援における実態調査からわかったことは。

答 調査の回答としては25件であり、20代から50代までの相談者が全体の8割、また男女比が7対3であり、相談窓口に來所する方は本人である割合が高い、などの傾向を把握できた。

衛生費

●新型コロナウイルスワクチン接種について

問 ワクチン接種の申し込みはどのように行うのか。

答 区で実施する集団接種、巡回接種の予約は、コールセンターへの電話かインターネットで申し込む。個々のクリニックで実施する個別接種については、クリニックに直接申し込んでいただく。

環境清掃費

●ゼロカーボンシティについて

問 2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指すゼロカーボンシティ宣言をしたが、環境省には報告したのか。

答 すでに報告しており、環境

省のHPに掲載されている。

問 今後の取組の方向性は。

答 省エネルギー・再生可能エネルギーの利用促進、自然と都市の共生、プラスチックのリサイクルの3つの柱を中心に取り組んでいく。

都市整備費

●インクルーシブ遊具について

問 公園の改修等について、インクルーシブ遊具の設置とは。

答 障がいのある無にかかわらず、子どもたちが安全に遊べる場の整備に取り組んでいる。都の補助制度が開始され、遊具の設置を推進していく。

文化商工費

●商店街支援について

問 新規事業の商店街プレミアム付地域商品券補助事業とは。

答 各商店街が行うプレミアム付商品券発行事業経費を補助。商店街単独実施上限額は250万円。

子ども家庭費

●子ども・若者支援について

問 来年度新規事業の子ども・若者支援基金運営事業とは。

答 幅広い層から寄附金を募り、困難を抱えた子ども・若者やひとり親家庭等の子育て家庭を支援するための基金を創設。支援が必要な人と支援をしたい人を結ぶ仕組みを構築。

教育費

●ICT支援員の拡充について

問 ICT支援員の役割とは。

答 区内の各学校に月3回訪問し、教職員に対してタブレットパソコンの活用等を支援する。今後、さらに、各校に半日増える予定で、より効果的な支援員

の活用方法を検討中。

国民健康保険事業会計

●外国人の保険料納付について

問 外国人の保険料納付状況は。

答 日本人と比べると納付率は低い。コンビニエンスストアや日本語学校等と連携し、制度の普及啓発に努める。

後期高齢者医療事業会計

●第3期後期高齢者医療広域連合のデータヘルス計画について

問 計画の内容、特徴は。

答 被保険者の健康診査の結果やレセプト情報等を活用した分析に基づき、特性を踏まえた効果的かつ効率的な高齢者保健事業等をPDCAサイクルにより推進する趣旨の計画。

介護保険事業会計

●選択的介護モデル事業

問 本格実施に向けての取組は。

答 事業者検索システムでの情報発信、保険外サービス活用のパネルレット配布、実務者研修等を実施し、普及啓発に努める。

予算特別委員会委員名簿

◎委員長 ◎副委員長

◎磯 一昭 (自民党豊島区議団)

◎木下 広 (公明党)

◎くつざわ亮治 (テレビ改革党)

藤澤 愛子 (自民党豊島区議団)

さくま 一生 (立憲としま)

川瀬さなえ (立憲としま)

入江あゆみ (無所属の会)

西山 陽介 (公明党)

芳賀 竜朗 (自民党豊島区議団)

池田 裕一 (自民党豊島区議団)

元谷ゆりな (都民ファーストの会・民主)

わがが哲代 (無所属の会)

清水みちこ (日本共産党)

辻 薫 (公明党)

細川 正博 (都民ファーストの会・民主)

星 京子 (都民ファーストの会・民主)

里中 郁男 (都民ファーストの会・民主)

渡辺くみ子 (日本共産党)